

平成二五年度 更なる前進に向けて 新体制でスタート

連合町内会会長
山岸 重夫

日頃より連合町内会の活動にご理解とご協力を頂き誠に有難うございます。

さて、去る5月19日平成25年度の代議員総会が開催され、新年度の事業計画等を決定しました。

今年度は連合町内会創立二十周年に当たり、夏まつりや新年交流会を二十周年記念事業とし、加えて緑化事業(街路樹の補植)も記念事業の一環として取り組む予定です。

3月末には都市再生機構が撤退し、今後の街づくりは行政と折衝が必要になります。

また、夏まつり開催に際しては、従来多額の協賛金や現物協賛を戴いたイオン秋田様が、本部分針により協賛の大幅圧縮に踏み切り、今後の夏まつりの見直しが迫られています。

街づくりから四半世紀を経て、連合町内会の活動も転換期を迎えていると思えます。

地域の皆様のご意見を集約しながら、快適で住みよい街づくりを目指して連合町内会も一層頑張っていく所存です。引き続き地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

「事業計画の概要」

一、自主防災体制の確立の取り組み

①既に策定されている「災害時の情報伝達フロー図」及び「災害時の共助体制フロー図」の見直しを行うと共に、災害時の連絡体制図を再編し稼働検証を行う

②自主防災組織の点検・整備を各町内会に要請すると共に、未組織町内会の対策に積極的に取組む

③災害時要援護者対策は、独居児童対策を含め継続して取り組む

④公的介護施設、学校等の公的施設や大型店舗との連携を強化し、避難・救助等協力関係の推進

二、子育て支援、高齢者対策

①子供や高齢者が集い、交流できる憩いの場づくり
コミュニティ機能を付加した児童センターの早期着工の要請

②子育て支援、世代間交流、高齢者の文化活動等、今後の課題検討

三、地域内交流の推進

連合町内会の三大イベントを継続実施すると共に、「夏まつり」「新年交流会」を街づくり二十五周年・御所野連合町内会創立二十周年記念事業として内容を充実し開催する

- ・「第19回夏まつり」 8月17日
- ・「新年交流会」 1月予定
- ・「ミニかまくらまつり」 2月予定

四、環境保全・安全対策等

①街づくり二十五周年・御所野連合町内会創立二十周年を記念し、地区内の街路樹の補植・整備

②秋田市が策定中の抜本的な除排雪対策に対応する地区内除排雪体制の検討

五、地域要望等の取り組み

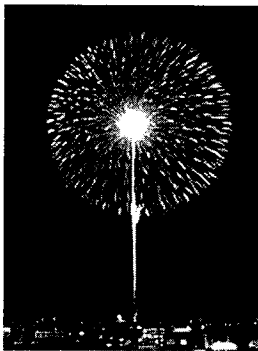
関連団体と連携して、地区内の発展・改善に関する課題を提起し、その解決を要望する

六、地元市議と協議・連携

地域要望等の早期課題解決にむけ、地元市議と情報の共有を図る。

◇二五年度連合町内会役員

- 会長 山岸 重夫
(下堤二丁目内会長)
- 副会長 原田 吉清
(元町二丁目内会長)
- 副会長 多田 正明
(元町五丁目内会長)
- 兼会計 高橋 信清
(地蔵田四丁目南町内会長)
- 事務局長 小林 一三
(元町七丁目内会長)



平成25年度 各町内会長

- 下堤一丁目 町内会長 山岸 重夫
- 元町一丁目 町内会長 斉藤 博史 (新)
- 元町二丁目 町内会長 原田 吉清
- 元町三丁目 町内会長 高橋 順次
- 元町四丁目 町内会長 加藤 正信
- 元町五丁目 町内会長 多田 正明
- 元町六丁目 町内会長 佐藤 修
- 元町七丁目 町内会長 小林 一三
- 地蔵田二丁目 町内会長 加村 光弘 (新)
- 地蔵田四丁目北 町内会長 谷口 哲秋 (新)
- 地蔵田四丁目南 町内会長 高橋 信清
- 地蔵田五丁目北 町内会長 船木 保美 (新)
- 地蔵田五丁目南 町内会長 山崎 真一 (新)
- 堤台二丁目 町内会長 三浦 利夫

よろしくお願い致します。

「地域要望について」

平成24年度の地域要望については、5月13日付で秋田市長宛に提出しました。秋田県・東警察署関連の要望についても5月下旬まで各部署に提出し、6月末までに文書での回答を依頼しました。

なお、回答に対して、秋田市との意見交換を7月3日実施することとしております。要望した各内容と、その回答については次回の広報に記載します。

「災害時の地区内各施設との連携について」

事業計画で進めてきました災害時の情報伝達、自助・共助体制の確立について、大枠のスキームを作成すると共に、情報伝達の検証を行いました。また、地区内各施設との連携については、各施設を訪問し事前協議を行いました。

なお、連合町内会の防災対策の変更(組織や基本行動等)が有った都度、継続的に協議することとしました。各施設との協議結果は以下のとおりです。

【1】秋田テルサ

①建物の安全確認後、被災者の受け入れは考えている。

②障がい者用トイレも有り少人数の障がい者受け入れは可能である。

【2】秋田けやき会

①地区内の障がい者の受け入れの協力は考えている。ただし長期間は無理である。

②担架・車椅子・福祉車両で地区内の巡回を考えており、各町内ごとの該当者リストは連合町内会で完備され、即応できるようにお願いする。

【3】シルバーエリア

①災害時の避難所に指定されたので、連合町内会と連携を深め対応する。

②屋内施設は安全確認後、市の指示がなくても季節や天候等を勘案し、開放を考えている。

【4】イオンモール秋田

①物資支援については、市との協定が優先されるので、地区独自の要請に応える体制はない。

②災害時は店舗を閉鎖し建物の安全確認を行う。安全が確認されても、開店指示(物資調達はイオン東北カンパニー)が有るまで店舗は閉鎖のままとする。

③安全確認後、駐車場は地区内外の避難者の避難場所として開放する。

「御所野夏まつり」
御所野連合町内会

創立20周年記念行事として開催地域の融和と懇親を深めるため継続して開催されてきた御所野夏まつりも、今年で十九回目を迎えることとなりました。

また、今年度は連合町内会創立20周年の記念行事と位置付け、例年以上に創意工夫でまつりを盛り上げていくため、事務局を立ち上げ、準備を進めています。

今年も御所野学院の中・高生がイベントの企画・運営に参画。特に、盆踊りのメインとなる「太鼓のたたき手」を昨年に引き続き学院中学校の生徒にお願いしており、一層の盛り上がりが見込まれます。

「御所野連合町内会創立20周年」
緑あふれ・ふれあいの街
第19回 御所野 夏まつり

- とき 8月17日(土)
午後2時～午後8時30分
- ところ
イオンモール秋田駐車場
・雨天時は御所野小学校体育館
◇イベントが盛り沢山
豪華賞品が手にできる
「ハッピーサマー抽選会」